

2026年度日建連 BIM セミナーの開催について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。本会の事業等の推進につきましては、平素から格段のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、建築生産委員会 BIM 部会では、標記セミナーを下記のとおり開催いたします。多くの方に参加をしていただくために、日建連の会員企業に所属していなくても参加は可能となっています。

ご多忙のところ誠に恐縮ですが、別紙の開催要領をご覧の上、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

メインテーマ：設計施工一貫方式における BIM ワークフローの定着に向けて

- 日時： 2026年6月19日（金）13:30～16:55（Zoom入室開始13:15予定）
開催方法： Zoom ウェビナーによるオンラインセミナー（事前参加申込制）
主催： 日建連建築生産委員会 BIM 部会
協力： 日建連建築本部建築 BIM 合同会議（設計企画部会・施工部会・設備部会・BIM 部会）
開催要領： 別紙の「2026年度日建連 BIM セミナー開催要領」をご参照ください。
定員： 3,000名（参加費無料）
申込方法： 下記の申込ページに必要な事項をご記入のうえ、お申込みください。参加申込みは、先着順とし、定員になり次第、申込受付を終了します。
なお、別紙「セミナー参加方法および注意事項（簡易マニュアル）」も、あわせてお目通し願います。
申込 URL： https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_ZzPdUcR_TYagvijKwUer7w



←二次元コードからもアクセス可能です。

- 注意事項：
・お申し込みは、参加者各自で行ってください。
・本セミナーへ参加するには、インターネットに接続されたパソコンやタブレット端末等が必要です。参加者各自でご用意ください。なお、参加者のインターネット環境の状況によっては、映像・音声がかかる場合があります。
・ウェビナーの録画、録音はご遠慮ください。
- 備考：
・講演資料は、セミナー開催2日前の6月17日午後、日建連 BIM 部会ウェブサイトにて公開予定です。
(<https://www.nikkenren.com/kenchiku/bim/seminar/jfcc2026.html>)
・各講演に対するご意見やご質問をチャットボタンから受け付けます。

以上

【本案内に関する問合せ先】

日建連 BIM 部会事務局（担当：齋藤）E-mail: m.saito@nikkenren.or.jp

※セミナー当日は、配信準備等のため、お問合せにご返答できない場合があります。

※インターネット設定、Zoom 使用方法等については、申込者様自身で事前にご確認ください。

個別のサポートには対応しかねますので、予めご了承願います。

別紙：2026年度 日建連 BIM セミナー 開催要領

1. 開催趣旨・内容

建設業界では、建設技能者の担い手不足への対応や罰則付き時間外労働の上限規制等の働き方改革への対応として、建築生産プロセス全体において BIM を中心としたデジタルデータを活用することで生産性向上を実践していくことが期待されています。

一方、BIM の取組みは拡大・多様化しつつあり、試行段階の課題を解決して実務に定着させ、効果を享受する段階に来ていると言えます。

日建連では、BIM を中心とした業務スタイルの定着に向け、設計部門・施工部門それぞれの部会活動（BIM 部会、設計企画部会、施工部会、設備部会）に加え、これら四部会による「建築 BIM 合同会議」を設置し、「設計施工一貫方式における BIM のワークフロー」を提言して改訂を継続しています。日建連 BIM ワークフローを実現させるには、建築生産プロセスに関わる多くの方々から BIM への共感を得ることが必要と考えています。

日建連建築生産委員会 BIM 部会では、「日建連 BIM セミナー」を毎年定期開催しています。

第6回目となる今回は、建築 BIM 合同会議の協力のもと、設計と施工の連携を軸に、日建連の BIM 推進活動の成果を紹介する第1部と各部会メンバーによる討議を中心とした第2部からなる2部構成としています。

第1部では、日建連における活動の方向性や成果物の考え方などを概説します。さらに、日建連会員企業（建築）に対して昨年末に実施した「BIM 活用の実情把握に関するアンケート」の集計結果と前回調査からの変化などを報告します。

第2部では、設計と施工が共創する BIM ワークフローについて、設備工事と鉄骨工事のユースケースを含め、設計者と施工者がディスカッションを行いながら BIM の目指す姿の理解を深め、多様化が進む BIM の現状と今後の展望について考えていきます。

本セミナーが、ご参加いただいた皆様において、BIM 導入後に抱えている課題の解決や BIM 推進施策に役立つものとなり、建設業界における BIM の更なる推進につながることを期待しています。

以上の趣旨についてご理解賜り、関係各位の積極的なご参加をお願い申し上げます。

2. プログラム

スケジュール	時間	タイトル	発表者	司会
はじめに (5分)				
13:30 ~ 13:35	5分	開会挨拶	曾根 巨充 (BIM部会長)	田中 元明 (BIM啓発 専門部会 委員)
第1部 報告2題 (40分)				
13:35 ~ 13:50	15分	【報告①】 主旨説明/主題解説	曾根 巨充 (前掲)	田中 元明 (前掲)
13:50 ~ 14:05	15分	【報告②】 「BIM活用の実情把握に関するアンケート」の実施報告	三輪 哲也 (BIM啓発専門部会主査)	
14:05 ~ 14:15	10分	休憩		
第2部 討議3題 (2時間35分)				
14:15 ~ 15:00	45分	【討議①】 設計と施工が共創するBIMワークフロー	<パネリスト> 一居 康夫 (設計BIM専門部会主査) 大竹 義夫 (設備情報化専門部会主査) 松崎 憲美 (生産性向上専門部会) 安井 好広 (BIM部会委員)	一居 康夫 (前掲)
15:00 ~ 15:10	10分	休憩		
15:10 ~ 15:55	45分	【討議②】 設備工事で共創するBIMワークフロー	<パネリスト> 一居 康夫 (前掲) 池田 麻紀子 (設備情報化専門部会委員) 荒木 真也 (施工部会副部会長) 曾根 巨充 (前掲)	池田 麻紀子 (前掲)
15:55 ~ 16:05	10分	休憩		
16:05 ~ 16:50	45分	【討議③】 鉄骨工事で共創するBIMワークフロー	<パネリスト> 谷島 渉 (設計BIM専門部会委員) 大竹 義夫 (前掲) 安井 信晴 (生産性向上専門部会委員) 吉田 知洋 (BIM部会副部会長)	吉田 知洋 (前掲)
おわりに (5分)				
16:50 ~ 16:55	5分	閉会挨拶	三輪 哲也 (前掲)	田中 元明 (前掲)

※各タイトル、時間配分は変更する場合があります。

以上